

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	41	昨年より水分摂取量の少ないご利用者のチェックを7名行なってきた。4名のご利用者は1000ml以上摂取できるようになったが、3名のご利用者については未だ1000ml以上摂取できていない。	3名のご利用者を中心に、水分量1000ml以上摂取できるように工夫する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>お茶だけを提供するのではなく、お菓子等と一緒に提供する(健康上問題のない方)。</li> <li>ゼリー等で対応する。</li> </ul>	6ヶ月
2	24	ご利用者の生活歴やなじみの場所など知る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>お元気だった頃の写真を持って来ていただき、生活歴やなじみの場所などを知る。(まずは各ユニット3名のご利用者から始める)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ご家族に連絡し、写真を持ってきていただく。</li> <li>書式を作り、ご本人、ご家族にお話を聞く。</li> </ul>	6ヶ月
3	3	地域にある幼稚園児、保育園児との交流や、地域のいきいきサロンの方を招いて交流を行ない、地域の方々に訪問してもらえる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の幼稚園、保育園と交流を行なう。</li> <li>地域のいきいきサロンの高齢者を招いて交流を行なう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>幼稚園、保育園と連絡を取り、実施する。</li> <li>いきいきサロンに場所を提供し、開催してもらう。</li> </ul>	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。